議会報告会

を開催しました。

正原市議会では、市民の皆さんへ

上原市議会では、市民の皆さんへ

平成30年度 議会報告会開催~

|発行:平成31年3月20日

平成30年度 開催実績

企画建設、予算決算の各常任委員会れて各会場へ伺い、総務、教育民生、

般会場では3~4人の班に分か

見交換を行いました。

の調査事項について報告した後、

半成さ	U平及	用准夫領		
地域	地区	会場	開催日	参加者
庄原	庄原	庄原市民会館 集会室	10月 1日(月)	27人
	高	高自治振興センター		19人
	本村	本村自治振興センター	7月 4日(水)	17人
	峰田	峰田自治振興センター		14人
	敷信	敷信地区民ふれあい広場	10月16日(火)	6人
	東	東自治振興センター	10月 3日(水)	21人
	山内	_	中止	_
	北	北自治振興センター	10月31日(水)	7人
西城	西城	西城自治振興センター	7月 3日(火)	17人
	八鉾	_	中止	_
東城	小奴可	_	中止	_
	八幡	八幡自治振興センター	7月 3日(火)	16人
	田森	田森自治振興センター	7月10日(火)	17人
	東城	東城自治振興センター	10月 9日(火)	4人
	帝釈	帝釈自治振興センター	10月10日(水)	25人
	新坂	_	中止	_
	久代	久代自治振興センター	7月 4日(水)	20人
口和	口和	口和自治振興センター	10月29日(月)	9人
高野	高野	_	中止	_
比和	比和	比和自治振興センター	10月11日(木)	7人
総領	総領	総領自治振興センター	7月 3日(火)	29人
高校会場		東城高校 (3学年)	7月12日(木)	33人
		西城紫水高校(2・3学年)	7月18日(水)	42人
		庄原格致高校(2学年)	1月15日(火)	108人
		庄原実業高校(3学年)	1月30日(水)	110人
슴	計			548人

7月豪雨災害のため、地元協議の上、5会場では中止としました。



実業高校においても開催しました。西城紫水高校、庄原格致高校、庄原格致高校、庄原格分高校、庄原等学校にご協力いただき、東城高校、また、昨年に引き続き、市内の高



皆さんからの質問と、議会としての この号外では、各会場での市民の 部をお知らせします。 昨年8月の市議会だより第5号で 報告会の概要を掲載しました。 意見交換で寄せられた意見の





平型行政について

政が進められるよう審査している。 ランに基づく健全な財政運営で市

問 小学生から生き方について学び 育に生かすべきではないか。 を語れる人の記録を残し、学校教 体験することが大切だ。戦争体験

平和行政実現に向け、平和に関す 戦時記録等の伝承は大切なことだ。 分院が設置されるなど、庄原での る条例制定も考えるなどしていき 広島への原爆投下後に陸軍病院

後の見通しはどうか。 となり、運営に苦慮している。今 イホーム事業の補助金が引き下げ 自治振興区で取り組んでいるデ

報告に対する質疑から

問 の歳入はどのような見通しか。 市の合併時に比べ、大きく落ち込 んでいる。持続可能な財政運営プ 人口減少が進む庄原市で、予算 歳入の柱である地方交付税は、

その他

適正に実施されているのか。 定管理料の算定は、公平性を含め、 管理者制度を導入しているが、指

皆指定管理料の算定については、 財政の現状を鑑みて、議会として も注視し、改善を進めていきたい。 な予算の配分を求めてきた。市の 議会で重ねて審議し、市長に適正

げている。

見を伺い、一般質問などで取り上

と感じている。議員も皆さんの意 執行者と議論していく必要がある 図り、どういう対応が良いのか それぞれの自治振興区とも連携を

慮している。

地域の実情を認識した形で

意見もありました。 報告内容に関して、 次のようなご

駅前開発のメリットは何か。長期 市は林業振興対策について明確な 必要があるのではないか。 総合計画に入っていても、 見直す

意見交換から

急な方針変更であ 意見 な方もおられるので自主運営が難 えており、高齢者や身体の不自由 った。自治振興区では自治会も抱 しくなる。そのあたりの対応に苦

今年は5回の避難所開設が

答 予算編成時、 されるよう委員会でも議論を深め 答弁であった。制度が円滑に運営 で実施して検討するとの執行者の 例会の一般質問では、平成30年度 づく見直しによるもので、6月定 った。変更は財政運営プランに基

問 市は、保育事業をはじめ、指定

る人が増えるが、対応案はないか。 いない。引き続き、委員会などで 持たない高齢者への対応にも関係 いる。返納者への支援は、免許を 現時点での対応案は示されて 高齢等で運転免許証を返納す 議員も一般質問で取り上げて



方針がないように見える。議会は

市に積極的に提言すべきである。

限界集落・消滅自治体といわれる き家活用での滞在型観光を進める ないのではないか。 U・ーターン 状況である。定住対策がされてい 都市からの移住を増やし、空 庄原市は人口減少が激しく、

高校生との

がない。今後も人口減少対策の実 果が十分に上がっているとの実感 滞在型観光推進対策に、人員も予 効性が上がるよう求めていく。 算も付けて取り組んでいるが、効 市は、定住対策・空き家活用

残る子供が少ない。 市内の高校を卒業し、庄原に

ているが、よく話を聞き、子供た ちの庄原市定住につながる施策が 行われるよう議論を進めたい。 | 市内の高校で報告会を実施し

事業に、後から様々な批判や議論 るのではないか。 をしているが、議決した責任があ 議会も賛成し、実施している

報

ければならないと思っている。 があり、議会としてチェックしな 違ってきていると考えられるもの 当初の計画や理念と大きく

議

⑤校会場

次のような意見がありました。 テーマを設定した意見交換では

・生徒から

- 目標を持った生活が重要。
- クラブ活動や地域の行事などに積 極的に参加し楽しめたらよかった。

・議員から

U

進路を問うと、地元の会社に就職 してがんばりたいとの言葉もあり 力強く感じた。

匪原前の魅力は何か

生徒から

目となりました。

高校会場での開催も、今回で3回

- 自然が多いこと。
- 人が優しいこと。

〈意見として〉

会の内容を工夫しました。

もらえるよう、各班に分かれて報告 をより身近に感じ、今後に生かして 庄原市や議会について考え、 議会

空き家が景観を損ねている。 バスの便を増やしてほしい。 1便遅れると3時間待ちとなる。

*議員から

- ・庄原の自然を生かした地域づくり ならない。 を進める市政にしていかなければ
- 空き家は所有権の問題もあり、勝 地域の交通を色々と組み合わせ、 便利になるよう検討を進める。 手に取り壊せないなど課題が多い。

・生徒から

どうするべきが

配原同な話性化でせるためには

- 出身者が帰ってきたいと思えるま ちづくりが大切である。
- 出産祝い金を増やすなどの取り組 みを行う。
- SNSを使って外国の人に庄原市 せる。 庄原市の各種資源を積極的に知ら
- の観光スポットを知らせる。

・議員から

・高校生が「住民から必要とされて 域が活性化するのではないか。 すことで、高校生や地域住民、 いる」と実感できる活動を作り出 地





ころし

や

「生活や通学で困っている

こと」について、

高校生にアンケー

トで回答をいただきました。

の内容と関連して、

「庄原の良いと 意見交換など

報告会終了後には、

生徒から

どでアピールする。 地域にあるものをホー 用する。 自然と伝統文化 山の中にステージを作れ (神楽など) ムページな を活

に活用する。 作りストーリー ヒバゴンの家族 -を加え、 (ゆるキャラ) 市の PR を

より神秘的になる。

議員から

ることもあると感じた。 高校生の発案から実現でき

市の良い点も諸課題も理解されて

- 空気がきれい。
- 自然が豊かで、 心が落ち着く。

食べ物がおいしい。

ところ。 人と人との関わりが深く、

都会に比べて治安が良い。

混みあうことがない。 静かなこと。

排気ガスが少ない。

要望がありました。

その他にも多くの質問や意見

国の補助金等が減ってくると、

市

民生活への影響はどうなのか。

登下校の時間に合わせてバスの便 電車やバスの本数が少ない。 通学路で街灯がなく、

組みは、

どうするのか。

地元に残りたいが、

職種が限られ

を増やしてほしい。

のアンケート結果

庄原市の人口を増やすための取り

駅などをリフォームしてほしい。 西日本豪雨の被害が残っていると

成人式を冬にしてほしい。

6次産業化、

農商工連携が重要。

若者がたくさん集まる、

楽しく遊

要だと思う。

ころがあるので、

そこの復興が必

べるテーマパークが欲しい。

が掛かりすぎているのではないか。

こみ焼却施設や斎場の整備にお金

どのようなところに関心を持 ちましたか?

- 自分たちが意見をしっか りと言うことにより、 しい明るい町づくりにな ること。
- 議会の仕組みや役割、 論の内容について。

暗い所があ

これまでに、市議会に関心が 報告会に参加したことで、市 ありましたか? 議会に関心が持てましたか? 回答なし 回答なし <u> </u>一あった 7.3% 0.3% 1.0% 持てた 持てない 20.9% 少しあった 22.6% 19.9% なかった 少し持てた 72.5% 55.4%

も掲載しますので、 う努めてまいります。 ターへ送付し、 換ができる身近な議会となるよ めた報告書は、 議会報告会の内容を取りまと 今後も市民の皆さんと意見交 各自治振興セン ホームページに ごらんくだ





〔発行〕 庄原市議会 広島県庄原市中本町一丁目10番1号 [編集] 議会広報委員会 〔印刷〕シンセイアート株式会社 **2**0824-73-1162